

2 年	単元名	馬のおもちゃの作り方／おもちゃの作り方をせつめいしよう／おもちゃ作り	国語 6 時間 生活 3 時間
単元の目標	◎「まず」「つぎに」などの言葉に注目して、作り方の順序をとらえて読むことができる。 ○絵や写真が文章のどこを説明しているかを確かめ、効果的な使い方を知ることができる。 ◎おもちゃの作り方の説明の順序をしめし、言葉のまとまりに気をつけ、分かりやすく説明することができる。 ○自分の書いた文章を客観的に読み返し、誤字脱字や主語・述語のねじれ等を正しく直すことができる。		
日本語の目標	○順序を示すときに使える表現を使う。「まず」「つぎに」「それから」「さいごに」など ○工作に関する言葉を使う。「切る」「はる」「はりつける」「(糸・ひもを) むすぶ」「まきつける」「とめる」など		
学習課題	1 年生がおもちゃを作れるように、分かりやすい言葉と順序で、おもちゃの作り方を説明する文章を書く。		
主な学習活動	文章を段落に区切り、構成を意識して読む。分かりやすい説明文の工夫について知る。「まず」「つぎに」などの言葉を使って、順序を示して説明文を書く。下書きを読み返し、よりよい文章にする。		

学習活動計画

時限	内容	活動	ポイント
1	学習課題をつかむ 馬のおもちゃを作る 体験をする	めあて <u>せつめい文を読んで、馬のおもちゃを作ろう</u> ①「馬のおもちゃの作り方」を読みながら、実際に馬のおもちゃを作ってみる。 ②説明の工夫を見つけて、発表する。 ③順序を示す言葉「まず」「つぎに」等を見つけて発表する。	・写真と比べながら作れるように助言する。 ・間違えそうになったところがあれば、どこに気づいて間違えずにすんだかを考えさせる。
	家庭学習課題	紙芝居型本文を使って、「馬のおもちゃの作り方」を音読する。	・紙芝居型本文を配付する。振り仮名の有無を各自が選択する。
2	学習課題をつかむ	めあて <u>「馬のおもちゃの作り方」のせつ明の工夫をみつけよう</u> ①「馬のおもちゃの作り方」の本文をバラバラにしたものを、正しく並べ替える「本文バラバラ事けん」を解決する。 ②なぜその順に並べたのかを発表する。 ③ワークシートに読みとったことを整理し、おもちゃの作り方を分かりやすく説明するために必要なことを知る。 ④ループリックで自己評価をする。	・本文と挿絵を切り分けてから、余白を切る。(保護者) ・説明文の読み取りが苦手な児童には、挿絵を先に並べさせ、手がかりとする。得意な児童には、本文を並べ替えた後で写真を並べて比べ、確認させる。
3	説明文を読み、構成と工夫について知る		
生活 1	学習課題をつかむ 作りたい秋のおもちゃを選んで作ってみる	めあて <u>木の実などを使った秋のおもちゃを作ろう</u> ①写真などをもとに、おもちゃの作り方を考える。 ②選んだおもちゃを実際に作ってみて、材料や作り方を考える。 ・作っている途中で、工程ごとに保護者に写真を撮ってもらっておく。材料や道具も撮っておく。 ③選んだおもちゃを作るために必要な材料や道具を考える。	・1 年生でも作れるように 5 つぐらいまでの手順で作れるものを選ぶこととする。 ・保護者といっしょに行き、特に刃物の取り扱いには十分注意をする。
2	材料や道具を用意する		
	家庭学習課題	紙芝居型本文を持ち帰り、「馬のおもちゃの作り方」を音読する。 おもちゃを作るための材料や道具を用意する。	
4	学習課題をつかむ	めあて <u>おもちゃの作り方を 1 年生にせつ明する文章を書こう</u> ①生活の時間におもちゃを作ったときの写真などをもとに、おもちゃの材料や道具、作り方をワークシートに整理する。 ・ワークシートの使ってみたい言葉を確認する。 ②ワークシートに書かれた作り方を読み返し、抜けているところや分かりにくいところはないか、確認する。順序を示す「まず」「つぎに」「それから」「さいごに」などが正しくつかえているかも確かめる。 ③ワークシートをもとに、原稿用紙に説明文を書く。 ④ループリックで自己評価をする。	・写真を見ながら、材料や道具、作り方などを書いていく。 ・作ってもらうことを念頭に置き、丁寧に原稿用紙に書く。 ・説明に合った挿絵や写真を添える。
5	説明文を書く		
	読んでもらうことを意識し、文章を直す 3 年生に添削してもらう		・担任を通して 3 年生に届ける。 ・3 年生に原稿を添削してもらう
6	学習課題をつかむ 説明文を清書する	めあて <u>3 年生に試作してもらい、直してもらったおもちゃの作り方のせつめいを分かりやすく清書しよう</u> ①3 年生が添削してくれたおもちゃ作りの説明を読み、説明文を清書する。 ②説明文と合うように、挿絵や写真を添える。 ③清書したものを 1 年生と 2 年生のそれぞれの Google Classroom に載せる。また、友達の説明文を読んで、よいところを見つけて認め合い、次の作文などに取り入れられるように助言する。 ※ プリントアウトして 1 冊の冊子にまとめ、配付してもよい。	・1 年生が読めるように、習っていない漢字は平仮名で書くなど、読み手を意識して清書する。 ・清書したものを Google Classroom に載せ、1 年生に作ってもらう。 ・冊子にまとめて形にすることで、書くことの有意性を味わえるようにする。 ・ループリックで自己評価をする
生 3	学習課題をつかむ おもちゃを作って楽しむ	めあて <u>友だちが書いた説明文を読んで、秋のおもちゃを作ろう</u> ①友達の説明文を読んで、おもちゃ作りをし、秋に親しむ。	・保護者といっしょに、秋の材料を使ったおもちゃ作りを楽しむ

